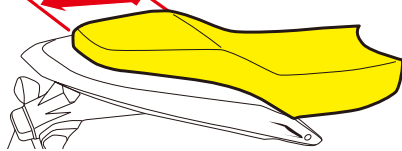


⚠️ 適合 購入前に下記条件をご確認の上、ご購入ください。

車両の取付条件

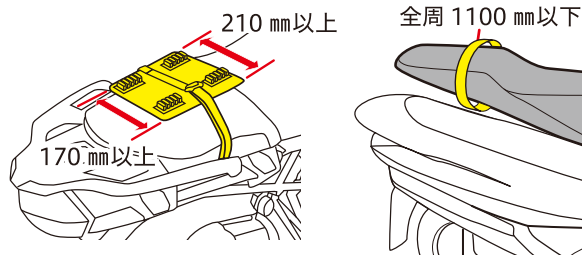
- リアシートが着脱可能で、バッグを積載するための図の様なスペースがある事。

350 mm以上



シートの取付条件

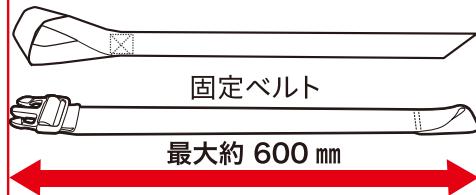
- ボトムベースを取りつけるための、図の様なスペース・長さがある事。



固定ベルトの取付条件

- 固定ベルトの長さは600 mmです。バッグから500 mm以内の車体フレーム・フック等に取り付けてください。
- 取り付け部がプラスチック等の強度が弱い場合は取り付けをお避けください。
- まれに後方にフック等が無い車種がございます。その場合はプレートフック等のご使用をお勧めします。

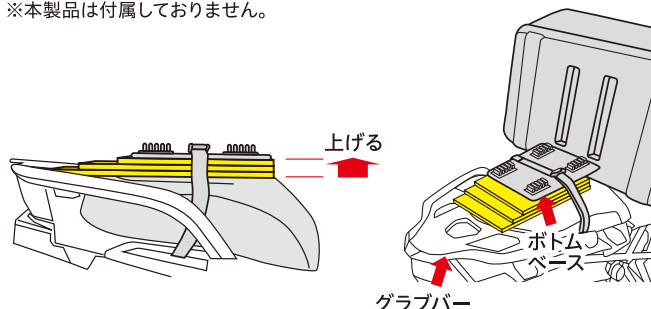
クイック固定ベルト(金属製バックル用)



固定ベルトの取付条件

下部バッグがグラブバー等に干渉する時

- 市販されているウレタン等のスペーサーでボトムベースの高さをグラブバーより高くしてご利用ください。
※本製品は付属していません。



- ⚠️ 注意 ●本製品は構造上、リヤカウルに負荷がかかる場合があります。積載の際はキズや破損に充分に注意して使用してください。

取付上の注意

- シート・テールカウル・ウィンカーの形状等により、まれに本製品を装着できない場合があります。事前に取付車両の形状を良くご確認の上、ご購入ください。
- バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取付位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無いように確実に装着してください。
- 走行による振動等で固定ベルト等は緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。
- バッグ本体やベルト・バックル等が車両に当たる場合は、事前に市販のプロテクターシート（モトフィズプロテクターシート：別売）等でその部分を保護する事をお勧めします。
- 継続する高温には対応していません。エンジン・マフラー等、車体の熱くなる部分には触れる事の無い様に装着してください。
- 固定ベルト等に傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますので必ず交換してから使用してください。（補修パーツリスト参照）

使用上の注意

- 荷物の無理な押し込みは確実な装着を妨げる恐れがあるのでお避けください。
- 荷物は前後左右均等に位置、重量をバランスよく収納してください。
- 法定速度の範囲でご使用ください。
- 林道や砂利道など荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。常に緩みチェックを行い路面の状況に充分注意して走行してください。
- 本製品の最大積載量は14.0kgです。最大積載量を超える積載は脱落、破損の恐れがあるのでお避け下さい。
- 角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。
- 携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等、引火性の強い危険物は収納しないでください。
- レインカバーは付属していますが完全防水ではありません。雨天使用時は内部の荷物を予めビニール袋に入れる等の対策を行ってください。
- 走行風によりレインカバーがバタ付く場合があります。その時は市販のコード類を使用する等の対策をしてください。
- バッグは生地や縫製方法など通常の使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱、ファスナーやボタンの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたりすると破損する恐れがあります。大切にお使いください。
- 本製品を長時間取り付けていると色移りする場合がございます。特に暑い場所等は本製品を装着したまま放置しないでください。
- 寸法、容量等の表記に付きましては、個体別の誤差が生じる場合がございますのでご了承ください。
- 仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

保管とお手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 撥水性能を維持するため、上部バッグの表生地に定期的に市販の撥水スプレー等でコーティングする事をお勧めします。（下部バッグ不可）
- 保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

⚠️ 注意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお避けください。